

## 第 83 回神奈川県国土利用計画審議会 審議経過

### 【議題】

#### ○ 土井会長

会議次第に従いまして、議事を進めてまいります。

本日の議題は、報告案件の「神奈川県土地利用基本計画（計画書）の改定素案について」です。事務局から説明をお願いします。

#### ○ 加藤土地水資源対策課長

前回の 1 月に開催いたしました本審議会では、神奈川県土地利用基本計画の改定に係る基本的な考え方をご報告させていただきました。

本日は、前回の審議会で皆様からいただきましたご意見などを踏まえまして、取りまとめを行いました「神奈川県土地利用基本計画（計画書）の改定素案」につきまして、ご報告をさせていただきます。

それでは、詳細につきましては、事務局担当からご説明を申し上げます。

<事務局担当から資料 1 「神奈川県土地利用基本計画の改定素案について」、資料 2 「神奈川県土地利用基本計画（計画書）改定素案（令和 6 年 9 月）」について説明>

#### ○ 土井会長

ただいまの説明について、委員の皆様からご意見、ご質問がありましたらお願いします。

（質 疑 応 答）

#### ○ 藤倉委員

全国計画でも、また、今の資料 1 の中でも、自然環境や景観の悪化と、新たな目標ということで、カーボンニュートラルが記載されているところです。

これに従って改定されたということですが、資料 2 の改定素案を拝見すると、カーボンニュートラルに関連しては、太陽光パネルなどの再生可能エネルギーの設置に関する文脈での記載があって、適切にということはいいいのですが、そもそも、土地利用として、いわゆる緑地を宅地などに変えていくことで、二酸化炭素の吸収量が減り排出量が増える。

ですので、これからは、自然環境の保全という観点だけでなく、CO<sub>2</sub>の排出量を減らすという観点からも、歩いて暮らせるまちづくり、コンパクトシティといいますが、15分シティというふうにもいいますが、まちづくり自体を、二酸化炭素を出さないような構造にしていこうということが求められていると思うのですが、その観点というのは、資

料2の中に、盛り込まれているのでしょうか。

○ 加藤土地水資源対策課長

カーボンニュートラルの関係につきましては、まず課題としまして、資料2の2ページのウのところ、99行目に、カーボンニュートラルの実現に向けた課題ということで記載をさせていただいております。

また、こういった課題を受けまして、「県土利用の基本方針」ということで、3ページの「(ア) 効率的な最適効率的かつ最適な県土利用・管理」の一番下、151行目になりますが、こちらでカーボンニュートラルの実現に向けた、太陽光発電、再エネ設備の設置にあたっては、周辺の土地利用の状況や自然環境等に特に配慮し地域と共生する形で進めます、といったところを記載させていただいております。

○ 藤倉委員

3ページには、再生可能エネルギーの施設の設置にあたっての進め方は記載されているのですが、まちづくり全体として、交通由来、その他都市由来の二酸化炭素を減らすというような、観点というのはないのでしょうか。

○ 加藤土地水資源対策課長

今回、土地利用というところですので、CO<sub>2</sub>削減の観点につきましては、特段触れておりません。

ただし、コンパクトなまちづくりですとか、都市部への集約化といったまちづくりを志向してございますので、委員が言われるように、CO<sub>2</sub>の削減に繋がるような取組になるかと思いますが、今いただいたご意見を踏まえまして、CO<sub>2</sub>の削減に関する記載につきましても、こういった形で盛り込むか、改めて検討させていただきたいと思っております。

○ 藤倉委員

よろしく申し上げます。

○ 土井会長

他に質問はございませんか。それでは、質疑はこの程度にさせていただきます。本件は報告案件ですのでご了解を願います。

事務局は委員の皆様からのご意見を参考にしつつ、改定に向けた検討を進めてください。